

小寺知事が園児とコスモス観賞



園児と一緒にコスモス観賞

コスモス畑（黄花）が満開になり、春の園児達との約束どおり小寺知事が再び昭和村にやってきました。

知事が見に来たのは5月29日に村づくり協力委員会（野田幸次会長）が企画し、知事と園児と一緒に種をまいた黄花コスモスで、8月上旬にはちょうど満開。去年より一層色の濃いコスモスが畑を埋め尽くしていました。

知事は園児と手をつないでコスモス畑を散策し



おいしいね～

た後、スイカ割りにも挑戦。見事に割ったスイカを園児と一緒にほおばりました。この後、園児から知事への質問会があり、「どこに住んでいるんですか」「どんな車に乗っているんですか」などの無邪気な質問にも笑顔で答えていました。

知事は、「一緒に種をまいたコスモスがこんなに立派に咲いて、それをみんなと見られて良かった」とあいさつし、最後に園児一人一人にゆうまちゃんのぬいぐるみを手渡しました。

第一保・子育保で夏の夕涼み会



みんなで盆おどり

第一保育園（飯塚好見園長）、子育保育園（中村真一園長）ではそれぞれ7月23日、8月20日に夕涼み会を開催。夏の暑さを吹き飛ばしました。

第一保では園舎の移転が行われてから初めての夕涼み会となり、以前より広がった庭に園児と



親子いっしょに

保護者が集合し、盆踊りやおみこしなど園内は大賑わいとなりました。子育保では例年と同様に浴衣を着た園児と保護者が庭を埋め尽くし、会の開始を告げる花火のあとに盆踊りなど楽しいひとときを過ごしていました。

スポーツ&トピックス

PICK UP Sports & Topics

親子料理教室を開催



おいしくできるかな

8月4日に村食生活改善推進員連絡協議会による親子料理教室が開催されました。当日は村保健センター栄養指導室に12人の親子が集まり、ナンやりんごヨーグルト作りに挑戦。子どもたちは慣れない手つきで包丁を使い、母親やヘルスマイトの指導でおよそ1時間ほどで見事においしそうな料理を完成させました。

料理完成後は、それぞれに作った料理を試食。みんなで楽しい昼食になりました。

中田横浜市長が来村



旬菜館を視察

横浜市中田宏市長が7月31日に来村しました。訪問の目的は横浜市の施設である「横浜市少年自然の家赤城林間学園」の視察と地域住民との交流で、他にも旬菜館・ふれあいグリーンパークなどを視察。旬菜館では「直売所で売っているような泥付きの野菜の方がきれいな野菜より需要が高い。横浜でも売れるはず」と農産物を通じた交流に前向きな姿勢を示しました。

視察後に昭和の森山荘で行われた昼食会には約



赤城林間学園で横浜から来た家族と

60人が参加。今後の横浜市と昭和村との交流について様々な提案が出されました。中田市長は「林間学園を小中学生だけでなく市民を巻き込んだ交流の拠点にしてほしい」、「市民の体験農業や子ども達の食育の場として村を活用してほしい」、「林間学園を通じた子ども中心の付き合いだけでなく、大人の付き合いも視野に入れてほしい」などの提案に対してそれぞれ提案者と熱心に懇談しており、これからの交流について期待のもてる懇談となりました。